



Pure Pacific 純 No.210 Jul.2020

純パの会会報『純パ』第210号

2020年7月25日発行 / 発行:純パの会

待ちに待った2020年初観戦 ～核弾頭が見た、感じた、有観客試合～ 土岐 英一郎(大阪府東大阪市)

2020年7月12日。日曜日。ようやくこの日がやってきました！

新型コロナウイルス感染防止のために、3月20日(金曜日)に予定されていたNPBの開幕が延期。緊急事態宣言も発令され、一時は中止まで危ぶまれましたが、6月19日(金曜日)に無観客試合ではありますが、2020年のペナントレースが無事に開幕しました。

その後、政府によるイベント開催制限の緩和に伴い、7月10日(金曜日)より5,000人の上限を設けて、観客を受け入れての試合開催が可能になりました。

ちょうど、このタイミングでパファローズvsファイターズ6連戦が京セラドーム大阪で開催されていて、また、このカードで当初の本拠地開幕日である3月24日(火曜日。ちなみにこの日のチケットを購入していたのですが、泣く泣く払い戻し……)に来場者全員に配布予定でした開幕記念Tシャツの配布も決まったことで、有観客試合となる3日間のうちのどれかに行くことを決心して、12日の試合を観戦してきました。

*

振り返ってみますと、私自身、今年も核弾頭として、いつも通り、全国を駆け回る計画を立てておりました。



●京セラドーム大阪の上段席に掲げられた「STRONG OSAKA」の文字